

あさなぎ通信

～心豊かに しなやかで 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No.14

令和6年7月1日(月)

文責：木下智美

6月28日(金) 「佐世保空襲の日」集会を行いました

6月24日、佐世保空襲を語り継ぐ会から牛島万紀子さんに来校していただき、資料を交えた講話をお願いしました。1時間近い時間になりましたが、2年生もきちんとした姿勢で聞いていました。そのお話を聞いた感想文を、6年生 筒井瑞乃さん、9年生 田中穂乃香さんが発表してくれました。

私はお話を聞いて、戦争はたくさんの方が亡くなっていると聞いて、かわいそうだなと思いました。戦争はしたことないからわからないけど、戦争でたくさんの方が亡くなっているから、ぜったいに戦争をしたくないと思って、けんかをしないようにしましょう、心がけようと思いました。これからもみんなを亡くならせたくないし、みんなを大切にしたいと思います。みんなと仲よく遊びたいし、戦争をさせたくないと思ったので、これからの生活をみんなや家族で守っていくよう心がけたいです。

6年生 筒井 瑞乃 さん

私は、今日の平和学習で印象に残ったものはいくつかあります。一つ目は、日本人が戦争が恐ろしいと思ったのは、空襲があってからだったということです。私は、戦争が始まってから当時の人々は感じているのかなと思っていたけれど、最後になって知ったということにとっても驚きました。二つ目は、体験された方々のお話です。2時間続けて爆弾が空から降ってくるというだけで怖いのに、加えて今日はないなと思って安堵している際にあるというのがゾッとしました。戦後も大変なんだなと印象を受けたのは、戦争孤児の写真です。衣食住がないのもきついです。何より親や兄弟が亡くなってしまったというのが精神的にもつらいなと感じました。もし私がその当時の子どもだったら、耐えられないと思います。今回学んだことを忘れず、「戦争は絶対にしてはいけない」ことを胸に刻んで過ごしていきたいなと思いました。

9年生 田中 穂乃香 さん

給食室から

「おいしい給食、いただきます」とあいさつして、給食を受け取りうれしそうに食べる子どもたち。給食は朝8時から3名の方々に作ってくださっています。子どもたちに好評の野菜のおかずで、家庭で親子一緒に作れるもののレシピをご紹介します。

★おおか炒め(6.28 献立から)

(材料)

- ・ちくわ・・・スライス
- ・キャベツ・・・角切り
- ・ほうれん草・・・茎2cm、
葉はざく切り
- ・むき身枝豆(冷凍)

(調味料)※1人分

- ・油・・・0.5cc
- ・濃口醤油・・・0.5cc
- ・みりん・・・0.5cc
- ・かつお節・・・0.5g

(作り方)

- ①油を入れ、ちくわ、キャベツ、ほうれん草、むき身枝豆を炒める
- ②野菜が柔らかくなったら、かつお節を混ぜ合わせ、調味料を入れてさっと混ぜ合わせたらできあがりです。

熱中症リスク、要注意です

今週は蒸し暑さのレベルが全国的に一段アップと予想がされています。気温30度を超える暑さにまだ体が慣れないですね。また、梅雨で湿度が高く、汗が蒸発しにくい環境ですので、体から空気へ熱を出す力が減少します。そのため、朝の健康状態や朝食の食べ具合をご家庭で観察いただき、ご心配な場合は一報いただくと助かります。また、普段と違うと感じられたら受診をお願いいたします。学校でも水泳など活動も多い時期ですが、お子様の安全を最優先で対応いたします。